



# 消防大学校だより



## 消防研修第102号の発行

(特集：消防防災に係る外国人来訪者等への対応)

消防大学校では、消防本部等における消防防災体制の強化のための知識・技術の向上に資するために、消防研修を昭和40年(1965年)10月に創刊、毎年度2回発行し、各都道府県、消防学校、消防本部等に配布しています。

今回の消防研修においては、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を3年後に控え、今後も、外国人来訪者の増加が見込まれるなかで、災害発生時においても外国人が安心して滞在できる環境の早急な整備が強く求められていることから、「消防防災に係る外国人来訪者等への対応」をテーマに特集しました。

平成28年の訪日外国人旅行者数は、暦年で初めて2,000万人を超えて2,404万人余りとなりましたが、さらに政府は観光立国実現のため2020年(平成32年)には、訪日外国人旅行者数を4,000万人とする目標を掲げております。

また、平成29年1月1日現在の外国人住民(住民基本台帳人口)も232万人余りに達しており、近年様々な自然災害に見舞われている我が国に、外国人が安心して滞在していただける環境の整備は喫緊の課題となっております。

ります。

総務省においても2020年(平成32年)を目指し、情報が届きにくい外国人や高齢者に対し、災害時に必要な情報を確実に届けるための環境を整えるため、「情報難民ゼロプロジェクト」を立ち上げ、様々な取組を推進しているところです。こうしたことから「消防防災に係る外国人来訪者等への対応」をテーマに特集し、各方面の方々に現状や課題を分析いただくとともに、施策や取組事例を多角的に解説いただくことといたしました。

消防研修第102号は、消防大学校ホームページ<<http://fdmc.fdma.go.jp/investigation/index.html>>にも掲載していますので、御一読いただき、今後の消防を始めとした各種機関における外国人来訪者等への対応推進の参考としていただければ幸いです。

なお、消防研修の過去の特集テーマ一覧については、<<http://fdmc.fdma.go.jp/investigation/docs/9-1.pdf>>を参照願います。

### 最近の特集テーマ

発行年度	号	特集記事
平成29年度	第102号	消防防災に係る外国人来訪者等への対応
平成28年度	第101号	他機関連携訓練
	第100号 記念号	第一部：将来を見据えた消防の課題 第二部：特集 大規模イベントへの対応
平成27年度	第99号	住宅防火
	第98号	消防広報
平成26年度	第97号	救急
	第96号	緊急消防援助隊
平成25年度	第95号	消防活動と安全管理
	第94号	査察・違反是正
平成24年度	第93号	地域住民と防災活動
	第92号	火災調査

## 消防研修第102号の主な掲載内容

### 発刊にあたって

消防大学校校長 米田 順彦

### 巻頭言

#### ●消防における外国人来訪者への対応について

消防庁消防・救急課長 澤田 史朗

#### ●救急隊用多言語音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」の研究開発及び全国展開

消防研究センター特殊災害研究室長 久保田 勝明  
情報通信研究機構 河井 恒、信岡 道明、石井 謙介

#### ●「外国人来訪者等が利用する施設における災害情報の伝達・避難誘導に関するガイドライン骨子」の策定について

消防庁予防課企画調整係長（併）制度係長（併）防災管理係長 桐原 保博

#### ●東京消防庁における国際事業について

東京消防庁総務部総務課国際業務係長 伊藤 大

#### ●大阪市消防局における救急活動時の外国語対応ツールについて

大阪市消防局救急部救急課

#### ●防災製品の販売を通して見られる非日本語話者に対する避難誘導の現状と展望

エジソンハードウェア株式会社東京営業所所長 岩田 健太郎

#### ●外国人来訪者を考慮した「防災クラウド」による災害情報配信と事前防災促進について

アールシーソリューション株式会社代表取締役 栗山 章  
同営業企画部（防災士） 鈴木 理那

#### ●災害時の外国人支援について 災害時多言語表示シートの改訂を通して

一般財団法人自治体国際化協会多文化共生部

#### ●災害時におけるデジタルサイネージの活用について

一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム常務理事 江口 靖二

### <先端を見る> ～最先端技術の紹介～

#### ●感電及び再出火防止のための太陽電池モジュール発電抑制技術

消防研究センター技術研究部大規模火災研究室長 田村 裕之

#### 問い合わせ先

消防大学校調査研究部 安村  
TEL: 0422-46-1713